

太宰府市女性のためのつながりサポート相談事業

総事業費

5,940 千円

交付金額

2,970 千円

地域の実情と課題

- ・本市においては、年々相談内容が多様化しており、家族関係や生き方、人間関係についてなど、緊急性はないが不安や困難を抱えた女性の相談が増加傾向にある。現状、本市にこのような多様な相談に対応できる体制がない。
- ・相談員不在で専門性が確保できていないこと、多くの相談者を受け入れられる体制がなく、きめ細かな支援を行うことが困難であること。

事業の特徴

- ・様々な課題・困難・不安を抱える女性に対し社会との絆・つながりの回復に向けた支援を行うため、市役所内に専任の相談員を配置して相談窓口を開設し、委託先であるNPO等の知見を活用したきめ細かい支援を行っていく。
- ・まずは相談員がしっかりと傾聴を行うことで相談者の支援ニーズを把握し、状況に応じ市の担当部署や関係機関とも連携を取りながら、支援体制の強化を目指す。

事業の効果

- ・相談件数は令和3年度87件から令和4年度376件となり、前年度の約4.32倍に増加した。事業実施前には支援に必要な場所につなぐことが主であったため継続相談がほとんどなかったが、事業実施後は、丁寧に相談者の気持ちを傾聴することができるようになり、きめ細やかな支援を行うことができるようになったことから継続相談が増加しており、その結果相談件数が大幅に増加した。

目的・目標

- ・様々な課題・困難・不安を抱える女性に対し社会との絆・つながりの回復に向けた支援を行う
- ・相談員が市の担当部署や関係機関とも連携を取りながら、支援体制の強化を目指す。
- ・数値目標 相談件数 300件/年(R3は87件)

連携団体

- ・庁内支援連携体制（人権政策課、保育児童課、福祉課、生活支援課、高齢者支援課、元気づくり課、子育て支援課、学校教育課、国保年金課、市民課、税務課、納税課、上下水道課、選挙管理委員会、文書情報課）
- ・委託先NPO法人と連携

今後の課題

- ・支援を行う範囲については再検討が必要。また、他課・他機関との連携方法・範囲については、個人情報保護の問題もあるため改めて調整が必要。

事業の概要

	事業名	事業内容
1	女性相談窓口の開設	様々な課題・困難・不安を抱える女性が安心して相談できるよう専任の相談員を配置した相談窓口を開設する。
2	研修	相談スタッフ、職員を対象とするセミナー・研修の企画・実施をする。
3	広報	本事業についてポスターやチラシ、カード、SNS等を利用し市民に広く周知すること。

1. 女性相談窓口の開設



2. 研修

令和4年8月16,17日開催



3. 広報

女性相談窓口チラシ

表

裏

